



(株)大丸工務店

(総合建設業・福島市)

代表取締役

大和田 知昭さん [経営者]

事業承継を早めに準備したのは、

先代の私の父が60歳代

で急死し、私自身がい

ろいろと苦労したか

ら。地域の建設業とし

て、後継者である

息子にうまくバト

ンタッチし、今ま

でお世話になつたお客様の力

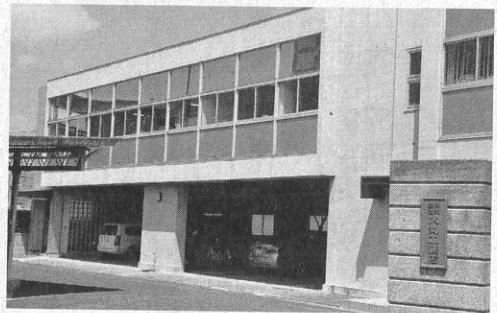
になることが会社の使命だと考

えていきます。息子の若い発想と行動力に期待して

います。



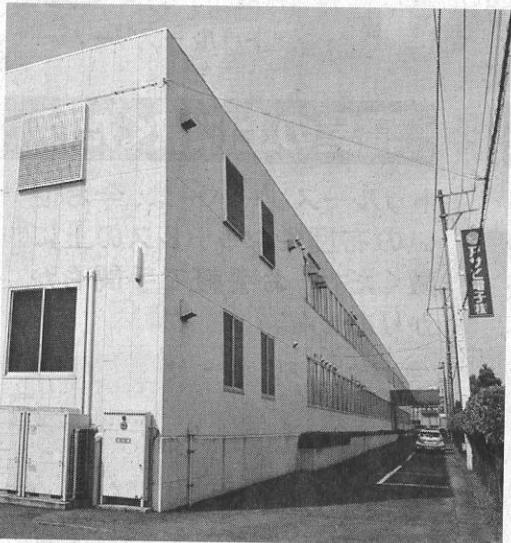
代表取締役の大和田知昭さん(左)と常務の真生さん



社長から教えてもらつた仕事のやり方や、この地域での今までの流れを踏まえて、図面のデータ化に取り組みました。初期投資はかかりましたが、タブレット端末で現場の状況をみんなで共有できるようになり、結果的に残業代の大額な削減につながりました。もう一人の常務である弟と協力してネットワークを広げながら、時代のニーズに即したやり方を取り入れていきたいです。

常務取締役 **大和田 真生さん** [後継者]

先代の私の父が60歳代で急死し、私自身がいろいろと苦労したから。地域の建設業として、後継者である息子にうまくバトンタッチし、今までお世話になつたお客様の力になることが会社の使命だと考えていました。息子の若い発想と行動力に期待しています。



私は、従業員が、自分の子どもをここで働かせたいと思えるような会社にしたい。そのため、スマートな事業承継は必要で、早めに準備することが大切だと思います。

だと思います。

昨年亡く

なった先代

の父と私と

の間で、10年くらいかけて事業

承継を行いました。きっかけは、父

が、銀行から事業承継の検討を勧められたこと。

父は、株の移動をしたり、事業のやり方を

私に教えたり、お客様を私に紹介したり

と、時間をかけて少しずつ取り組んでくれました。おかげで、混乱することなく事業を継続することができました。会社を継続し、従業員を守るのが経営者のやるべきことの一つ



アサヒ電子(株)

(電子機器の開発、設計、製造、修理業・伊達市)

代表取締役社長

菅野 寿夫さん

せたいと思えるような会社にしたい。そのため、スマートな事業承継は必要で、早めに準備することが大切だと思います。